

埼玉シニアクラブ第18回定期総会 全ての議案を確認し 1年ぶりの再会とビンゴで盛り上がる

林 久詔通信員

JAM埼玉シニアクラブ第18回定期総会が10月20日(土)14時からJACK大宮店にて開催された。当日は会員と役員合わせて42名が参加した。来賓にJAMシニア大山会長JAM北関東埼玉県連谷内会長、埼玉シニア連合橋詰会長の同席をいただいた。

駒込副会長の挨拶後議長に野村宏(元日本ピストン)さんを選出し那珂会長から会員拡大策、財務対策、次期参議院選挙で組織内候補・田中ひさやの勝利をめざす等の挨拶がされ、引き続き、来賓の方々の挨拶を受け議事に入った。

2018年度の活動と会計報告を承認後に喜寿を迎えた10名の方への祝金の贈呈と新会員紹介がされた。続いて2019年度活動計画と会計予算を承認した。規約改定では会費免除年齢を85歳とする。弔慰金を廃止して喜寿の祝い金を5000円にする等が承認され表彰規定の新設が承認された。最後に2018年度自然災害救援カンパの実施を承認。各地域行事の際に実施することとした。総会後に実施した支援カンパでは1万9422円の協力を得た。

総会後の懇親パーティーは田子顧問の乾杯で幕を開け、恒例のビンゴゲームでは年齢を重ねた方々ですが「リーチ!ビンゴ!」と声がかかるたびにオーと感歎の声が上がり手にした賞品を見せ合うなど盛り上がり予定した2時間はアツと云う間に過ぎ、JAM埼玉初代委員長曾根さんの手締めでお開きとなった。

